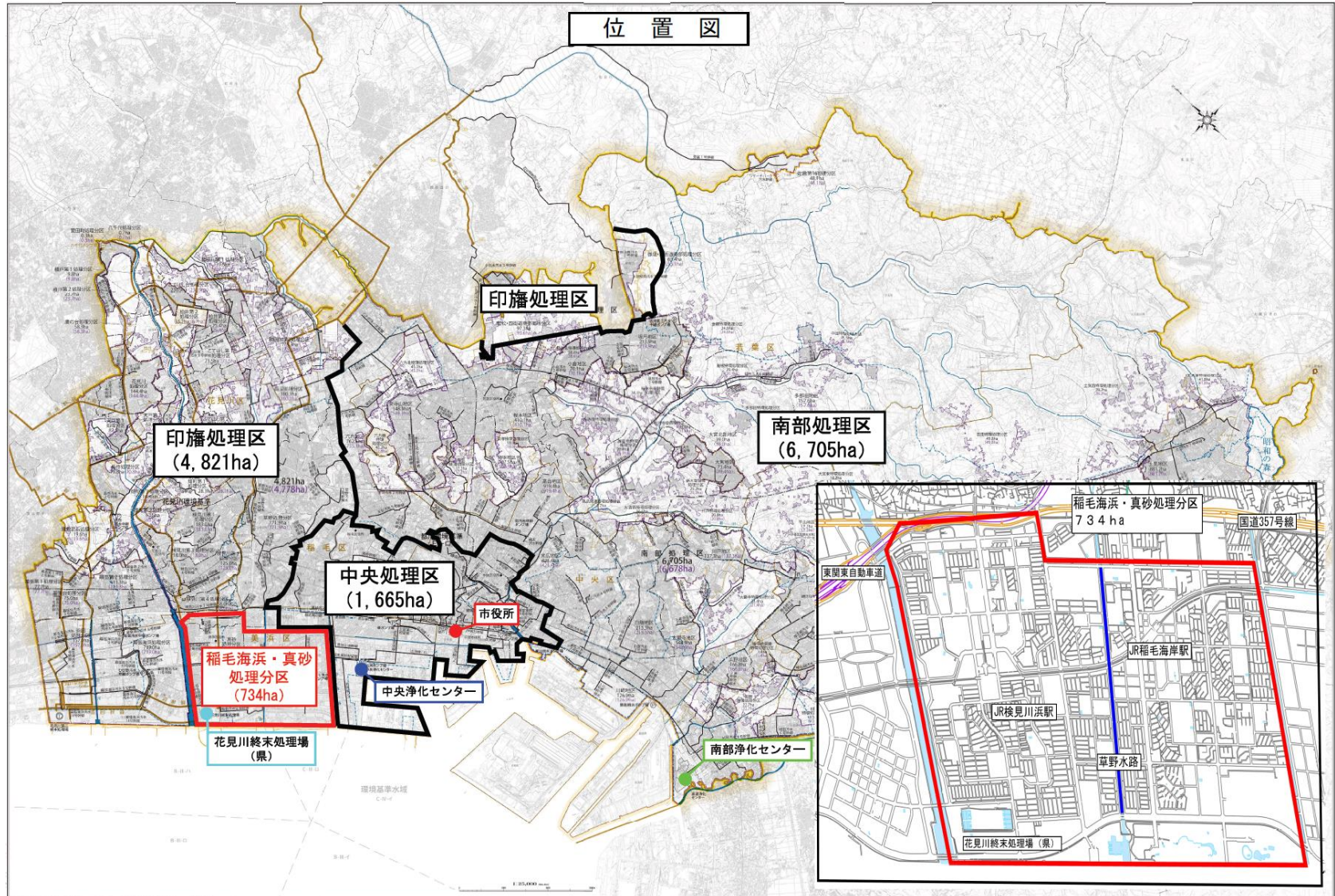


下水道管路包括的維持管理業務委託 の検証報告について

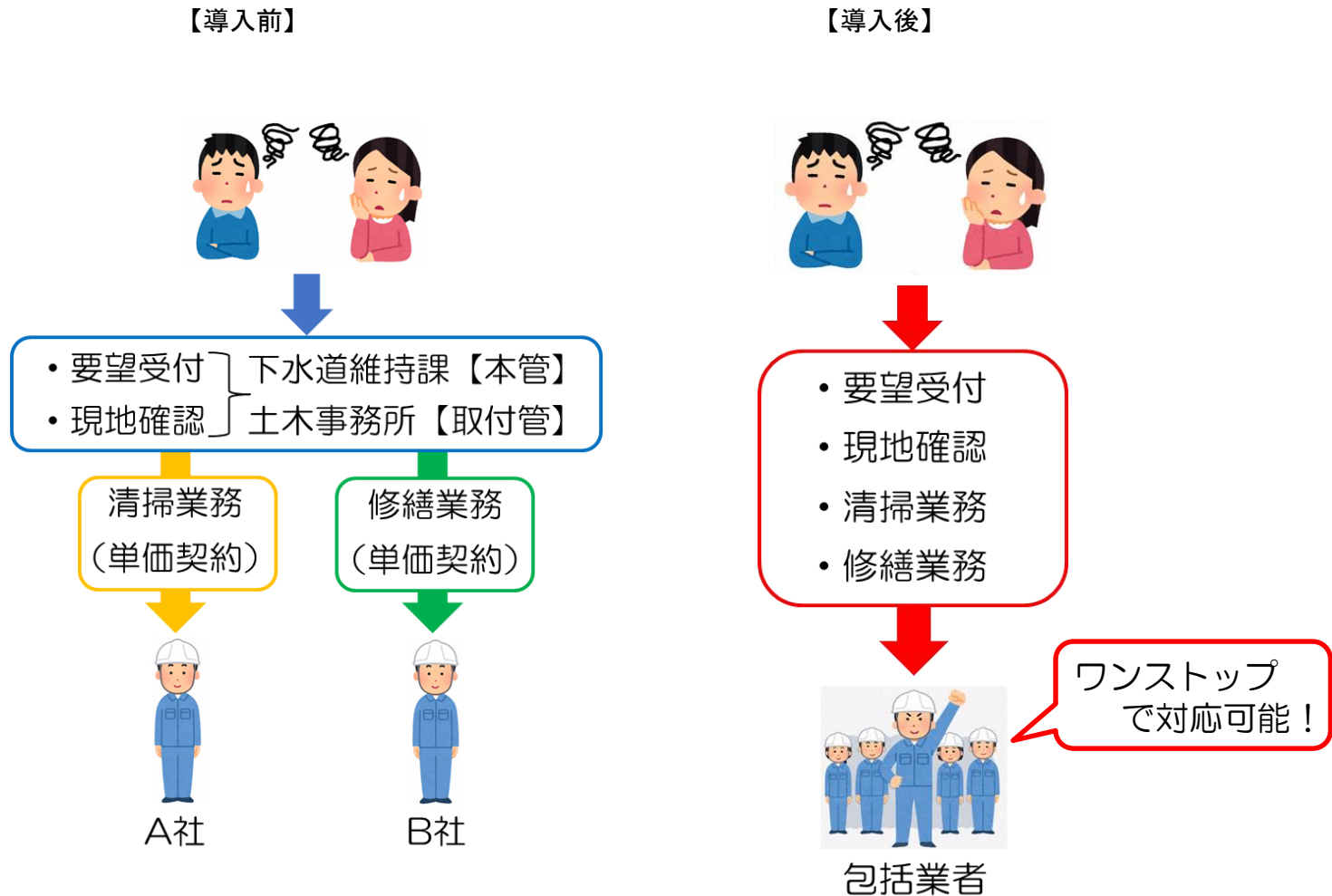
令和6年3月21日（木）

令和5年度第4回千葉市下水道事業経営委員会

包括的民間委託の概要について

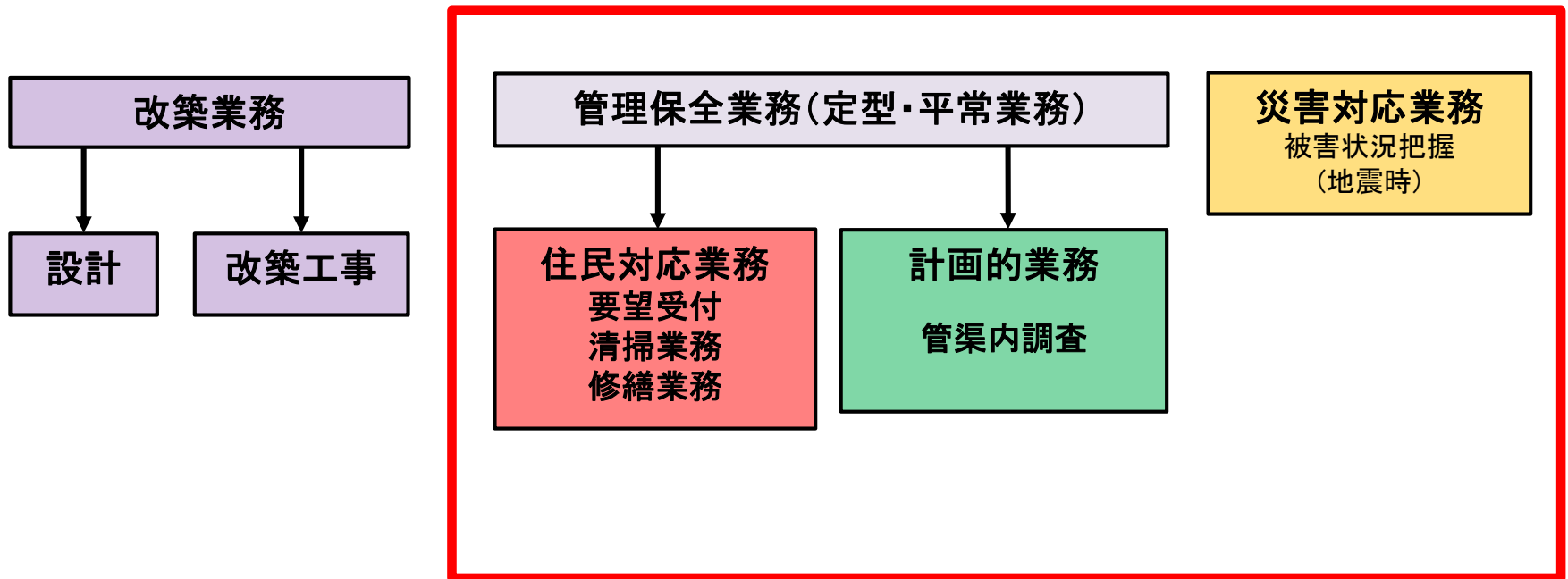


包括的民間委託の概要について



包括的民間委託の概要について

業務委託範囲



パッケージ化 (包括的民間委託検討範囲)

包括的民間委託導入後の効果検証について

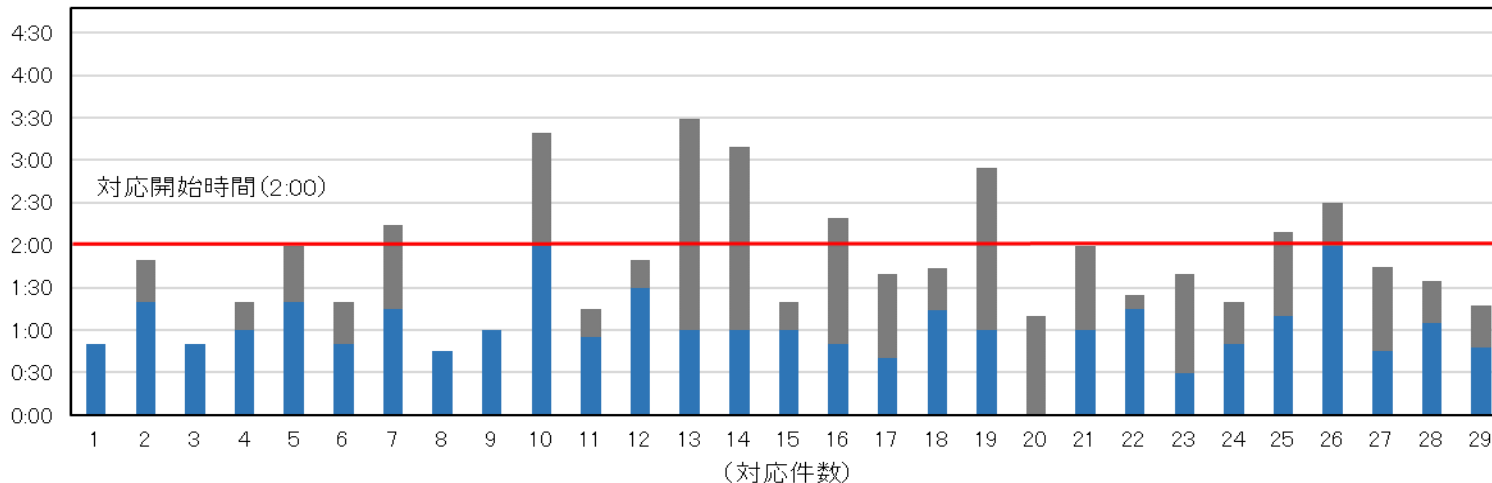
1 住民対応業務における効果検証

受付から対応完了まで、従前は長くて数日を要していたが、包括業者がワンストップで行うことにより、概ね2時間以内に対応を完了させ、市民サービスの向上に繋がったと判断できる。

また、住民対応業務（電話受付～完了確認）を導入した結果、住民対応等業務における市職員の業務負担の増加を抑えた。

(時間)

【業務実施状況】



■ 対応開始時間 (受電→対応開始) ■ 対応完了時間 (対応開始→対応完了)

2 複数業務をパッケージ化した効果検証

「計画的業務」及び「修繕業務」をパッケージ化したことにより、陥没等の重大な事故につながる恐れがある箇所を早期に補修でき、予防保全型の維持管理ができた。

【管路内状況写真】



写真1 腐食（表面荒れ）



写真4 管の継手ズレ（脱却）

3 次期包括的民間委託の導入に向けた考察と課題

【考察】

- ・ 導入検討時、計画していたワンストップサービスによる効果は十分に発揮された。
- ・ 予防保全型の維持管理ができ、リスクの低減が図られた。
- ・ 周知のための広報をしたものの、導入当初は要望が市に直接くるものがあった。
- ・ 管渠の老朽化に伴う職員の業務負担の増加を抑え、市民サービスの維持向上がより一層期待できる。